

ラクトショット®粉末

LACT SHOT POWDER

ラクトショット液20%含有の粉末タイプです。

- 【原材料名】 乳酸菌（ラクトバチルス・アシドフィラス）代謝産物
ガラクトオリゴ糖・乳酸・ブドウ糖・無水ケイ酸
【含有する飼料添加物の名称】 アミノ酢酸・炭酸水素ナトリウム

数多い乳酸菌の中でも作用の強い活性乳酸桿菌(ラクトバチルス アシドフィラス)を最大濃度まで発酵・濃縮し、特殊処理により不活化した乳酸菌の発酵代謝産物です。
乳酸や抗菌性物質、免疫グロブリン生成促進物質を含み免疫を活性化させます。
体に良い乳酸菌の働きとは、実はこの発酵代謝産物の働きです。

- 使用例 : 子豚の餌付けから50日間 2g～4g/頭/日 与えます。
(嗜好性に優れているのでトッピングでも可能です)
子牛の餌に60日令まで 10g～20g/頭/日 与えます。
(哺乳ロボット等に使用の際には製品のpHによりミルクが固まる場合があります。試してからご使用下さい)

【こんな時にも使えます】

- 1) 飼料が変わる時 (母乳 ⇒ 人工乳 ⇒ 子豚用飼料)
- 2) 抗生物質の投与時と投与後
- 3) 増体率 体型のバラつき改善
- 4) ストレスがかかる時 (移動 導入時)

包装 : 4kg 袋入り
発送単位 : 5 袋以上

ラクトショット（乳酸菌発酵濃縮物質）

【乳酸菌発酵濃縮物質＝乳酸菌代謝産物とは？】

乳酸菌（ラクトバチルス・アシドフィラス菌）を培養しますと、乳酸菌は乳酸をつくります。（この乳酸はpH3.0強で1000倍に加水してもその低いpHを維持します）
さらに、生きた乳酸菌を殺菌＝不活化（死菌となる）しますと仲間を増やす物質をつくります。それが菌体タンパク質で：免疫グロブリン生成促進物質や抗菌性物質を含みます。
乳酸菌発酵・代謝産物とは乳酸や死菌となった時に生ずる菌体タンパクのことで、それが仲間を増やし大腸菌をはじめとする悪玉菌を住みにくくしたり、毒素を吸着・排除します。
実は体にいいと言われる乳酸菌の作用とは、乳酸菌発酵・代謝産物の働きなのです。
乳酸菌発酵・代謝産物は生きた菌と違い、常温で長期に保存できる利点もあります。

《注目される抗菌力》

試験方法：乳酸菌代謝産物をペーパーディスクに浸み込ませ試料としました。

（O-157：H7菌、2種のサルモネラ菌を試験菌とした：ハロー法を参考）



写真-1 *Escherichia coli*(O157:H7)



写真-2 *Salmonella typhimurium*



写真-3 *Salmonella enteritidis*

左上：O157：H7を接種

左下：サルモネラ enteritidis を接種

右上：サルモネラ typhimurium を接種

（写真は判りやすく反転してあります、繁殖した菌は乳酸菌代謝産物がしみこんだ中心部へその抗菌力のため近寄れない）

子牛・子豚などの下痢の原因には、初乳不足による免疫力の低下、ビタミンA不足、導入時における輸送や環境の変化によるストレス、抗菌剤や抗生物質の乱用、母乳の過剰摂取や飼料の急変などによって、腸内フローラの構成バランスが崩れることが上げられます。

また、牛の重大疾病の一つ、乳房炎の原因の一つは不安定なルーメン（第一胃）の発酵によるとしています。異常発酵により悪玉菌による毒素が血流に乗り全身を回るうちに粘膜組織に侵入した細菌に免疫が過剰に反応して炎症反応を誘発、乳房炎に結びつくようです。

正常な発酵・有害菌の異常増殖抑制がいかにか健康維持に重要かを示唆しています。